



自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関、リビング、事務所に掲示し、全職員が常に意識しながら利用者一人ひとりとゆっくり関わることができる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊤. あまりできていない D. ほとんどできていない	近くの公園に散歩、ドライブに出かけたりしている。また、近隣の方とは顔なじみで町内の回覧版や資源回収の協力をしている。	過去の実績から鑑みて評価はBで良いのではないかと		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用状況、サービス状況の報告を2ヶ月毎に行っている。家族からの生の声が聞ける貴重な機会になっている。	状況報告等の報告をしっかりとおり、サービス向上に努めている		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当者が変わっても、年度始めの挨拶や運営推進会議等で良好な関係を築いている。	提出書類などの細かいご指導を頂いたり、滞りなく運営出来ている		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の適正化の研修を3か月に1回行い、身体拘束ゼロに向け職員全体が理解したうえで介助にあたっている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修をしっかりと行い、防止に向けて職員が一丸となって取り組んでいる。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止の為の対策を検討する委員会があり、年2回研修を行う事で全職員に周知している。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同上
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族から要望があった時は協力し支援している。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約前、契約時、契約後、いつでも不安な点、要望、意見を取り入れ理解していただけるよう説明をしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に1回アンケートを行っており、その結果は家族へお知らせしサービスに活かしている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の意見をしっかり汲み取っている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の職員会議で意見、提案があれば話し合いを行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処遇改善加算・介護人材確保補助金を活用し、給与水準の向上に努めている。勤続20年以上の方には会社より記念品が贈呈され、功労が称えられた。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が働きやすいように評価や労働管理ができている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間計画に沿い、所内研修を行っている。Webを活用した研修も取り入れている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が資質向上できるよう、配慮している。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1回、最上地区グループホーム6事業所で情報交換を行っている。Instagramをお互いフォローし参考にさせて頂き、気兼ねなく質問ができる関係ができている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭的な雰囲気の中で出来る事を一緒にやり、お互い信頼できる関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に、家族、ケアマネより友人関係、親戚付き合いを聞いたうえで、本人の希望に添った対応ができるようにしている。	知人の面会等も徐々にコロナ前に戻っている		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の要望やヒストリーを基に、本人の趣味やしたい事、できる事を見出し、本人の希望に添う支援を心掛けている。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランチェック表を基に、更新前に個別支援会議を行い評価や改善を話し合っている。家族へ説明し理解をしたうえでサインをいただいている。	本人の情報を家族に細かく聞き、協力を得ながら趣味や得意なことを活かせるようにしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価や改善点をしっかり話し合って同意をもらえている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活記録、健康観察記録書、ケアプランチェック表を日々記録し活用、情報の共有を行っている。さらに、口頭や情報共有ボードの活用で理解を深めている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 記録を職員間でしっかりと共有できている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の協力が難しい方に対し、身の回りを把握し、本人、家族の同意のうえだ買い出しを行っている。要望があれば体操などでリハビリを行っている。	本人が生き生きと過ごせるよう、柔軟に対応している	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢の方が増え、地域の方との交流は難しくなっているが、出張理容を活用しコミュニケーションを楽しまれている。	無理強いせず、気の乗った時は、外出して楽しめるよう支援している	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の希望により利用者全員が毎月の協力医の往診を受けている。状態により専門医を受診し、必要時は付き添いをしている。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時以外は協力医の紹介状を持参し入院までの経過報告と情報提案を行っている。また入院中、家族の要望があれば週1回の病院訪問を行い状態の把握に努めている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 医療との連携がスムーズに行われている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に契約書を基に説明している。看取りの前段階までの支援を安全に行えるよう医療機関、家族と相談の上、支援の在り方を検討している。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期の支援方針を関係者で共有し支援できている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルを設け、救急時には職員が対応出来るよう訓練を行っている。夜間帯は和心からの協力を得られるよう対応マニュアルを基に話し合いを行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の避難訓練や招集訓練を行い、昼夜の対応やハザードマップ・避難場所の確認を行っている。和心からの協力も得るようにしている。	最新の情報に気を配り、職員の意識を高めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害に備え、訓練がしっかり行われている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族、本人から話を聞いた上で、その人に合った対応・コミュニケーションができています。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人に合わせた個別ケアができています。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢化が進み、全て要望通りに行うのは難しい所があるが、無理のないよう、その人のペースで過ごす事ができている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来ることが少なくなっている一方、食事のメニュー書きやおしぼりのセット等をして頂き、食事前の準備ができています。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に出る限りのことをしてもらえよう促している。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの食事形態を把握し、その人に合った食事の提供ができています。自力摂取困難な方にもそばに付き添い、不自由のないよう支援しています。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを行い、その際、口腔内の状態を確認している。困難な方へ付き添いし、自力にて行っている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアがしっかりできている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間ごとにトイレ誘導を行い、失禁の予防に努めている。便秘の際は主治医に相談・指示の基排便コントロールを行っている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄の自立に向け、個々に対応できている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	曜日は月・木と決めており、利用者にも理解して頂いている。一人ひとりに合った支援の基、入浴ができている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の要望や状況に応じて部屋で過ごす時間を作っている。夜間帯も安心して休める様、巡回を行い特変に気付く様になっている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬している薬情を生活記録のファイルに閉じ、いつでも目が届くようにしている。変更時も引き継ぎ時や日誌に記入し周知している。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬についての理解を深め、職員で共有できている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ヒストリーを基に本人の趣味やしたい事、できる事を見出し、本人の希望に添った支援を心掛けている。	グループホームならではの、少人数の良さを活かした本人に合わせた支援が出来る		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在の状況では外出は難しいが、ドライブできる時は車窓からの風景を楽しんでいただいている。また、家族の対応にて自宅に外出し、家族と触れ合う事ができている。	コロナ以前と比べると評価はCであるが、現在の状況を鑑みればBで良いのではないかと		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ㊤. ほとんどできていない	金銭トラブル防止の為、基本的には金銭の所持はしていただかないようにしている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話の要望がある時は家族が対応できる時間を考慮し、通話できるよう支援している。手紙のやり取りはほとんどない。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歩行できる方、車椅子の方、どちらにも安全に生活して頂けるよう家具の配置を配慮している。季節ごとの装飾や行事の写真を掲示し、居心地よく過ごして頂けるよう工夫している。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に合わせた居心地の良い空間になるよう配慮できている。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活の不満を訴える方もなく、家族の協力も得ながら思いに添った支援ができている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴などを聞き取り、日々の生活の中で習慣としている事を把握し、支援につなげている。			
42	生活の継続性	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人から不調の訴えがあった際はもちろんだが、日々の生活でも良く観察し、安全かつ安心した生活が送れる様支援している。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の日々の健康状態を把握できている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人のペースで皆さん生活できている。ホームの生活に慣れていただきながら、今まで継続していた習慣も続けて頂いている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の協力の基、なじみのある物を持参していただき、安心した居室の提供ができている。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人らしい生活ができるよう配慮している。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ○ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢の方が多く、希望などはほとんど聞かれないが、家族の協力を得て外出している。	職員の付き添いが可能な限り、参加できるよう努めている		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ○ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ADL の低下のより、軽作業ではあるが、日課として一人ひとりが役割を持ち、作業を行ない、やりがいに繋がっている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ○ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	皆さん顔なじみとなり、毎日会話を楽しみながら生活が送れている。		○ B. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士の関係性も良好と思われます。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ○ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢な方や難聴の方が多く、地域の方々との交流はほとんど行えていない。	積極的に他と関わりたいという意思を持った方はおらず、こちらからのアプローチにゆだねている方が多い		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	○ B. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭的なホームで家族のような職員と信頼関係を築き、安心した生活が送れている。	家族への毎月の定期報告でもお知らせしている通り、安心していただけている	○ B. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者・職員・地域・利用者家族との信頼関係が構築できている。